

男子

女子

中

高

神奈川県横浜市

精華小学校

【理事長】大庭 照雄

【校長】大庭 照雄

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡 18 TEL045-311-2963 <http://www.seika-net.ed.jp>
【交通】JR・私鉄横浜駅より徒歩 12～13分

「人のお世話にならぬよう 人のお世話のできるよう」
を校訓に、強く優しい子を育てる教育

特色ある教育

西グラウンド3周運動と100冊の本運動●子どもたちは、毎朝グラウンドを3周(約500m)走ります。100冊の本を中心に読書の輪を広げます。6年間の学校生活の心と体の支えとなっています。

関西旅行●5年生の終わりに4泊5日の関西旅行に行きます。各見学地でのメモをもとに、100ページに及ぶ関西旅行記を書き上げ、文化祭で展示します。

中学受験に対応できる基礎学力●低学年での学習の習慣づけやわかる喜びに始まり、豊富な授業量、独自のカリキュラムで学習を行うことで自ら学ぶとする高い意欲、判断力を身につけます。この積み重ねによって、中学受験に対応できる力を養います。また、各教科とも専科制の組織をとっています。

学校行事

3大行事の運動会・七夕学会会・文化祭をはじめとして、遠足・球技大会・マラソン大会などがあります。その他、作家と語る会・科学者と語る会など情操面にも力を入れています。3年生からは各見学地について旅行記を作成。その集大成は4泊5日の関西旅行です。夏季教室は3年生からで、三浦海岸、野辺山、那須高原、富士五湖の各方面へと出かけます。

施設・設備

2006年7月完成の新校舎は耐震基準の1.25倍で、校地は標高23mとなっています。2つの理科室、防音設備の整った音楽室、クラス全員分のPCを揃えた情報室とつながっている図書室などがあります。子どもが遊ぶ場所としては、校庭の他、平成24年に人工芝に改修した広いグラウンドがあります。同じ施設内の神奈川学園中学校・高等学校とは講堂・体育館施設を共有しています。教室には50型のテレビを設置しPCにつないで授業を行ったり、低学年では教室前のスペースを広くとるなどして最新設備の学習環境を整えるように心がけています。

また、2014年に創立100周年を迎え、神奈川学園中学校・高等学校の100周年建築に伴い、2014年に新プールが完成しました。2017年春、百周年記念ホールが完成。現在の講堂・体育館の改修も完了し、さらに学校生活環境が良くなりました。

上級学校に進むには

女子は内部進学試験の結果により、神奈川学園中学校に進学することができます。

建学の精神

1. 形式的・画一的教育を避けて、自由個別的教育をなす。
 2. 規律習慣を以て、個性を抑圧することを避け、自立自発的な教育をなす。
 3. 知識偏重を避け、情意の修練を重んずる。
 4. 体育を重んじ、自由運動・作業を奨励する。
 5. 自主教材を重んじ見学体験を重視する。
- を教育の5原則として、現在も継承している。



沿革

当時の公教育の画一的・管理的な方向に疑問を感じていた佐藤善治郎が、自ら理想とする小学校の創設に乗り出し、すでに開校されていた神奈川高等女学校の教頭である岸田与一を欧米教育事情視察に派遣し、その教育的示唆を参考として、1922(大正11)年に創立した。

2018年度募集要項

募集人員：男女計80名(2学級)
出願期間：9月1日～9月8日(郵送のみ)
選考料：22,000円
面接日：9月25日～9月28日 10月3日～10月12日のうち1日
※検査日以前に保護者同伴の面接を実施(面接日は受付後通知)
検査日：10月17日
合格発表日：10月17日
【かかる費用】
入学金：300,000円
授業料：474,000円
施設拡充費：200,000円
教育管理費：192,000円
学年費：40,000円
会費など：20,700円
初年度納入金合計：1,226,700円

過去5カ年の進学実績

浅野22、聖光学院22、栄光学園20、開成19、攻玉社15、筑波大附属駒場13、サレジオ学院13、鎌倉学園12、麻布12、芝11、逗子開成9、法政大第二9、慶應義塾普通部7、暁星3、函館ラ・サール3、桐蔭学園中等教育学校3、海城3、早大高等学院中部2、フェリス女学院13、鎌倉女学院11、桜蔭10、豊島岡女子学園4、女子学院3、桐蔭学園8、中央大附属横浜7、慶應義塾湘南藤沢5、慶應義塾中等部2など

データパック

- ◆児童数 480人/教員数 30人
- ◆17年度応募者数：一(倍率：約3倍)
- ◆合格者数：男女80人

【併設校】

○神奈川学園中学校・高等学校